令和3年度

事業報告



社会福祉法人宝寿会

I 法人本部

社会福祉法人宝寿会の基本理念

「人」 人の出会いを大切に、その人らしい暮らしを守ります

「心」 寄り添い、信頼、感謝の心をもって接します

「安」 常に安心で安全な居心地の良い環境を整えます

社会福祉法人宝寿会は、人のため地域社会のために、「和と笑顔」をもって皆様とともに歩み続けます

- 基本方針 -

- 1 利用者や家族、地域の方々から「利用したい」と言われる施設づくりを考えます
- 2 利用者のため、質の高いサービスを提供します
- 3 透明で開かれた施設を目指し、求められる地域貢献活動を考えます
- 4 常に出会いに感謝し、笑顔と挨拶と礼儀を大切にします
- 5 健全な施設経営を目指します





【総括】

令和3年度の事業状況は、新型コロナウイルスが全国に蔓延し社会環境の変化や新しい生活様式の暮らしなどの影響から、満足度の高い福祉サービスの提供という観点では評価を得られるようなものではなかったと感じております。

しかしながら、日常生活において様々な制限や我慢を強いられながらも、それぞれの努力や工夫等により、入所者や利用者、職員の誰一人としてコロナ感染者を出すこともなく、各事業が運営されてきたことについては評価をするとともに、今後も感染症に対する管理体制の維持と訓練・研修に努めていきたいと思っております。

あわせて、高齢者に対する適切なサービス提供や生活の質の向上を図ることは、私達の本来の目的であり、如何なる状況下においても追い求める使命であることを認識し、今後の事業の展開や経営改革に取り組んで参りたいと考えます。

社会福祉法人には採算を求めてはいけないという考え方が根底にあります。しかし一方で一般企業から経営を学び、福祉の世界においても採算性を求める考え方は必要になってきております。なぜなら採算が合わなければ、事業として軌道に乗せ継続することができなくなるからです。福祉業界も今では一般企業と競合する時代であり、社会福祉法人として何ができ、収益をどのように社会に還元するかを考えて経営しなければなりません。これからも、地域社会から認められ、求められる施設運営や介護サービスの提供ができるよう努力して参ります。

1 重点目標等に対する評価

(1) 感染症対策や災害への対応力強化

- ①感染症対策については、施設でできる最大限の感染対策を講ずるため、補助金を活用しながら設備備品を取り揃え対応した。また業務においては検温、消毒、マスク着用の励行をはじめ、職員には理解を得たうえで私的な行動についても制限や報告等を行うなどの管理を徹底した。
- ②災害対策は、火災のほか特に水害対策に関し知識や訓練を強化し、特養建物 を基盤とした災害時対応を検討する一方で、福祉避難所の機能を強化してい くため、備蓄品の確保が急務であることを確認し課題となった。

(2) 地域包括ケアシステムの推進

花巻市(又は石鳥谷地区)が主催する協議会や学習会等に参加し、当会の事業がシステムに参画することにより、その機能が活かされるかを検討している。

(3) 介護人材の確保と育成

- ①介護人材の確保はハローワークや派遣業者を利用しながら充足されているが、退職者もあり安定しているとは言えない。職員からの紹介も相当数あるが、将来的には外国人労働者の雇用も検討しなければならない状態でもあると感じている。
- ②人事考課制度導入については、規程に則って行ったが課題も多いため検討を加える必要がある。また、定着に対する取組みは令和4年度から研修事業強化の一環として行うこととしている。

(4) 自立支援・重度化防止の取組の推進

ケアプランや処遇方針に基づいて各事業が取り組んでいるが、より具体的で実行可能なもの、技術の向上、職種間連携など課題も多いため、LIFE機能を活用した「科学的な介護」の推進がこれからの課題となる。

(5) 制度の安定性・持続可能性の確保

介護報酬の各種加算の取得が主な取り組みとなるが、環境や体制、制度の理解力に不足があるため、令和4年度へ課題を残す。まずは職員の意識改革が重要であり、制度の仕組みと理解等について取り組む予定である。

2 理事会・評議員会の開催状況

(1)理事会

年月日	内容	参加人数
3. 6. 12	報告事項 報告1 理事長職務執行状況 決議事項 議案第1号 令和2年度社会福祉法人宝寿会事業報告 議案第2号 令和2年度宝寿荘会計収支決算の承認 — 監査報告 — 議案第3号 社会福祉法人宝寿会役員候補者の選任 議案第4号 社会福祉法人宝寿会評議員候補者の選任 議案第5号 宝寿会苦情解決実施要綱に係る第三者委員の選任 議案第6号 諸規程の一部改正等 (1)宝寿荘デイサービスセンター総合事業運営規程	理 事:6/6 監 事:2/2 相談役:1/1
3. 6. 29	議案第7号 定時評議員会の招集 その他 新型コロナ感染対策 議案 議案第1号 次期理事長の選任	【書面決議】 理 事:6/6 監 事:2/2
4. 3. 14	提案事項 議案第1号 令和3年度宝寿荘会計補正(第一次)予算 議案第2号 令和4年度社会福祉法人宝寿会事業計画 議案第3号 令和4年度宝寿荘会計収支予算 議案第4号 諸規程の一部改正 (1)就業規則(2)準職員就業規則(3)給与規程 (4)ほうじゅの郷運営規程 議案第5号 評議員会の招集 報告1 理事長職務執行状況 報告2 宝寿荘指導監査及びほうじゅの郷実地指導の結果	【書面決議】 理 事:6/6 監 事:2/2

(2)評議員会

年月日	内容	参加人数
3. 6. 29	報告事項 報告1 次期評議員の選任 報告2 理事長職務執行状況 報告3 宝寿会苦情解決事業実施要綱に係る第三者委員の選任 報告4 諸規程の一部改正 (1)宝寿荘デイサービスセンター総合事業運営規程 決議事項 議案第1号 令和2年度社会福祉法人宝寿会事業報告 議案第2号 令和2年度宝寿荘会計収支決算の承認 ー 監査報告 ー 議案第3号 社会福祉法人宝寿会役員の選任 その他 新型コロナ感染対策	評議員:7/7
4. 3. 22	決議事項 議案第1号 令和3年度宝寿荘会計補正(第一次)予算 議案第2号 令和4年度社会福祉法人宝寿会事業計画 議案第3号 令和4年度宝寿荘会計収支予算 議案第4号 諸規程の一部改正 (1)就業規則(2)準職員就業規則(3)給与規程 (4)ほうじゅの郷運営規程 報告事項 報告1 理事長職務執行状況 報告2 宝寿荘指導監査及びほうじゅの郷実地指導の結果	【書面決議】 評議員:7/7

3 地域密着型サービス事業運営推進会議の開催状況

	1年 1年 1年 1年 1年 1年 1年 1	I
年月日	内容	参加人数
3. 8. 30	令和3年度第1回会議1 はなみずき石鳥谷 ①令和3年度事業計画②入居者の状況 ③事故・ヒヤリハットの発生状況 ④職員について ⑤生活日課・年間行事予定 ⑥身体的拘束適正化検討委員会 ⑦その他の情報2 特別養護老人ホームほうじゅの郷 ①入居者の状況 ③会議・委員会の状況 ④事故・ヒヤリハットの発生状況	【書面決議】 委員:4/6
3. 11. 22	令和3年度第2回会議1 各事業の運営状況等①入居者の状況③職員の状況④その他	

年月日	内容	参加人数
	2 事故・ヒヤリハット報告等	
	①各事業所における状況報告 ②意見交換等	委員:5/6
3. 11. 22	3 身体的拘束適正化委員会	安貞 : 0/0
0.11.22	①各事業所における状況報告 ②事例による検討等	事務局:6名
	③意見交換等	事物用.0石
	4 情報交換(各委員より)	
	令和3年度第3回会議	
	1 各事業の運営状況等	
	2 事故・ヒヤリハット報告等	
	3 身体的拘束適正化委員会	
	4 情報交換(各委員より)	【書面決議】
4. 1. 24	①地域貢献活動について	委員:6/6
	ア)地域住民の期待	安貞 : 0/0
	イ)施設に臨むこと	
	ウ) 施設の機能を活かした地域貢献	
	エ)マンパワー(職員)の活用	
	オ) その他	

4 第三者委員会の開催状況

	年月日	内容	参加人数
4 0 01	1 苦情受付の状況	【書面決議】	
	4. 3. 31	2 苦情解決委員会の活動報告等	委員:2/2

5 施設整備・保守・高額物品購入

年月日	事業名	金額	区分
3. 4. 30	ロッカー等購入事業	477, 400	ほうじゅの郷
3. 8. 23	エアコン設置工事	1, 226, 500	はなみずき石鳥谷
3. 10. 29	蓄電池購入事業	429, 000	宝寿荘
3. 10. 30	施設看板更新工事	579, 700	宝寿荘
3. 11. 18	冷蔵庫購入事業	308,000	宝寿荘
3. 12. 11	外部フェンス(板塀)塗替塗装工事	750, 109	宝寿荘
4. 3. 18	ほのぼの TALK・インカム購入事業 (岩手県介護ロボット等導入支援事業 費補助金対象事業)	1, 367, 300	特定施設
4. 3. 22	Wi-Fi 環境改良工事 (岩手県介護ロボット等導入支援事業	1, 072, 500	特定施設
	費補助金対象事業)	852, 500	ほうじゅの郷
4. 3. 25	眠りスキャン購入事業 (岩手県介護ロボット等導入支援事業 費補助金対象事業)	4, 400, 000	ほうじゅの郷

6 補助金·助成金受領状況

年月日	補助・助成事業名	金額	区分
3. 11. 12	特定求職者雇用開発助成金	300,000	宝寿荘
4. 1. 14	特定求職者雇用開発助成金	300,000	宝寿荘
4. 2. 28	介護サービス事業所等感染症対策補助金	20,000	ほうじゅの郷
IJ	IJ	20,000	特定施設
"	IJ	20,000	はなみずき石鳥谷
"	IJ	10,000	短期入所
"	IJ	9,000	デイサービス
(次年度)	令和3年度介護ロボット等導入支援事業 費補助金(宝寿荘)	1, 829, 000	特定施設
(次年度)	令和3年度介護ロボット等導入支援事業 費補助金(ほうじゅの郷)	3, 939, 000	ほうじゅの郷

7 役職員の資質向上・研修状況

(1)施設外研修

年月日	研修等名	参加者
3. 4. 27	「ケアプラン点検」及び「リハビリテーション専門職によ	北條陽子 三上千尋
3. 4. 21	る住宅改修の点検」に係る説明会	菊池理恵子
3. 6. 11	令和3年度第2回花巻市介護支援専門員連絡協議会研修会	北條陽子 栁原克浩
3. 0. 11	7和3年及第4回化仓印升 護又抜导门貝建裕励議云妍修云 	三上千尋 藤原美奈子
3. 6. 16	令和3年度花巻市自立支援型地域ケア会議	三上千尋 八重樫明美
2 6 16	令和3年度虐待防止研修~従事者による虐待の防止と支援	多田朋香
3. 6. 16	【基礎編】	多田朋省
3. 6. 20	岩手県介護支援専門員協会定例研修会	藤原美奈子
3. 6. 21~		
6. 25	リスクマネジメント研修会	中村勇子
3. 6. 29		
3. 6. 24	県南ブロック高齢者福祉協議会 監査会及び引継ぎ式	小原秀幸
3. 6. 25	令和3年度花巻市介護保険事業者集団指導会	三上千尋
3. 7. 2	決算書から読み取る収支改善対策セミナー	熊谷 卓
3. 7. 6	令和3年度第1回花巻市内社会福祉法人連絡会議	小原秀幸
3. 7. 8	令和3年度県南ブロック高齢者福祉協議会第1回役員会	小原秀幸
3. 7. 9	パワハラ防止法義務化に対応するアンガーマネジメントとは	熊谷卓
3. 7. 12	令和3年度花巻市自立支援型ケアマネジメント研修会	三上千尋
3. 7. 14	BCP 策定義務化に対応するためのポイント解説セミナー	熊谷 卓
3. 7. 12~	令和3年度岩手県認知症介護実践者研修	福田一生
7. 16	1711 17 17 17 17 17 17	тин т
3. 7. 21~	 介護施設における安全対策担当者養成研修	熊谷 卓
7. 22	月	

年月日	研修等名	参加者
3. 8. 14	気持ちよく出す 排便ケアアプローチ	阿部美佐 福士恵子
3. 8. 20	パーセルインデックス(BI)の評価方法	中里洋介 菊池理恵子
3. 9. 9	令和3年度呼吸器リハビリテーション研修会	太田潮里
3. 9. 9~	令和3年度岩手県介護職員等医療的ケア研修指導者養成講	r to V. II
9. 10	習	阿部美佐
3. 9. 17	令和3年度花巻市自立支援型ケアマネジメント研修会	三上千尋
3. 10. 1~	令和3年度介護報酬改定関連「各種加算の取り方等」研修	→·\$\\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
10.31	会 (WEB 研修)	古舘美紀
3. 10. 8	令和3年度養護老人ホーム部会	小原秀幸
3. 10. 8	令和3年度第2回居宅介護支援事業所合同事例検討会	北條陽子 栁原克浩
3. 10. 12	「生きる」力に寄り添う 介護職場の看取りケア	細川榛夏
3. 10. 18	令和3年度メンタルヘルス研修【セルフケア】	佐藤宏昭
3. 10. 20	令和3年度岩手県介護職員等医療的ケア研修指導者養成講	阿部美佐
~10.21	習	門即天任
3.11.4~	令和3年度福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程【初任	池田柚季 多田朋香
10.5	者編】	他四個子一多四加省
3. 11. 1~	令和3年度保健・福祉等高齢者施設職員リハビリテーショ	太田潮里
11. 2	ンケア技術講習会	从山彻主
3. 11. 8	花巻市石鳥谷町社会福祉等連絡協議会役職員研修	小原秀幸 熊谷 卓
3. 11. 0	1.1.2.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1	佐藤佐代子
3.11.9~	令和3年度岩手県認知症介護実践リーダー研修	中里茉樹
11.30	$(12.21\sim12.24, 12.25\sim2.9, 2.10)$	11 主水烟
3. 11. 9	令和3年度第1回石鳥谷地区ケアマネミーティング	三上千尋
3. 11. 12	令和3年度ケアマネ支援センター相談事例の内容紹介研修	北條陽子 三上千尋
3. 11. 26	令和3年度福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程【初任	菊池瑛斗
0.11.20	者編】	701027-1
4. 1. 13	令和3年度第3回花巻市介護支援専門員連絡協議会研修会	北條陽子 柳原克浩
1. 1. 10		三上千尋
4. 1. 17~	令和3年度福祉職員キャリアパス対応生涯課程【中堅職員	佐々木優樹
1. 18	編】	1 上 7 7 1 久 7 以
4. 1. 17~	令和3年度岩手県認知症介護実践者研修	小野寺邦枝
1. 21	$(1.24\sim2.20, 2.25)$	
4. 1. 17	令和3年度花巻市自立支援型ケアマネジメント研修	北條陽子



(2)施設内研修【特別・専門編】

実施月	主たる研修内容	研修担当者	参加人数
4月	認知症について (15回)	佐藤佐代子	67名
6 月	感染症対策について(16回)	感染症対策委員会	76名
6月	非常災害時の対応について	防災委員会	65 名
8月	食中毒と感染症の予防について	給食委員会	46 名
9月	倫理及び法令遵守について(16回)	佐藤佐代子	38名
10 月	緊急時の対応について(10回)	畠山八重子	57名
12 月	アンガーマネジメントについて (12回)	佐藤佐代子	68 名
2月	身体拘束廃止・虐待防止について	身体拘束廃止委員会	79名
3 月	移乗介助について	生活相談員	24名

(3)全体会議等

実施月	主たる会議内容	会議担当者	参加人数
4. 3. 9~ 3. 15	職員全体会議(5回) ①新年度事業計画及び重点項目等 ②人事及び給与等 ③諸規程・指針等 ④介護職員処遇改善計画及び介護職 員等処遇改善補助金 ⑤全国老施協の活動等	小原秀幸	78 名

8 各種委員会の活動状況

	0 日生女員五~7日初代化								
委員会名	目標	評価等							
	【介護事故のリスクの把握と組織的に管	*委員会の在り方の見直しから「事故防止							
	理し事故を未然に防ぐ】	委員会」を立ち上げたことにより、事故の							
	①ヒヤリハット・事故報告書は記入で済ま	検証、対応策の検討、家族等への連絡を行							
	せること無く、早期に各事業所で検討会	うことで、事故の重大さや捉え方の意識							
	を開催し、原因究明と対策等を周知し、	が変わってきた。							
リスクマネジ	職員間の意識を高める。	*入院者が多かったことに反省し、各部署、							
メント	②高齢者の心の変化と身体的変化につい	委員会、会議等で改善していくためのよ							
	て理解、共有することで危険のリスクを	り具体的な検討を行うようになった。							
	未然に防ぐ。	*事故やヒヤリハットを検討するうえで、							
	③要因の重要性を分析する。	「人的要因」「設備的要因」「環境的要因」							
	④安全、安心の確保するリスクマネジメン	「管理的要因」ごとにより緻密な会議と							
	トには管理体制の徹底と周知に努める。	なってきた。							
	【不適切なケアをやめよう!】	*入居時のアセスメント、24時間シートを							
	①入居者等のニーズに合わせた対応を心	作成し一人ひとりのニーズを全職員が把							
身体拘束廃止	がけ職員全員が把握すると同時に、介護	握している。介護技術に関しては職員に							
	技術、スキル向上の重要性を理解し、安	よってズレがあるため、介護技術向上の							
	全で安心な生活の継続に努める。	ための研修等を取り入れることとした。							

委員会名	目 標	評価等
	②介護に対して自己判断をせず、慣れ合い	*介護や介助には自己判断せず、より安全
	なく、職員間の連携に努め統一できる体	に対応できるよう連携等の徹底を行って
	制に各事業所が取り組む。	いる。
	③介護の工夫を活かし身体拘束ゼロに努	*スピーチロックは絶対行わない姿勢、意
	める。	識、教育を徹底し、お互いに指摘し合える
	④スピーチロックから不穏や意欲低下に	関係づくりや研修等の充実を図ってい
身体拘束廃止	繋がることもあることを理解し、全職員	る。
	がプロとしての意識を持つこと。	*声なき声を受け止められるような心の寄
	⑤「動けない」「伝えられない」「理解、認	り添いを大切にできるようミーティング
	識ができない」「多動すぎる」「大声を上	や会議、研修等を行い、常に忘れないこと
	げる」の何故なのかを知り、寄り添う心、	を継続していく。
	人として接する、安心できる環境への意	
	識を忘れずにいること。	
	①褥瘡ミニ研修を行う。	*委員会内で褥瘡研修を行い、部署内に書
	②褥瘡ケア計画書を継続的に作成する。	面回覧、褥瘡予防の知識技術の向上に努
	③褥瘡予防用具の使用状況を確認する。	めた。
		*委員会内で褥瘡ケア計画書による危険因
 褥瘡対策		子の評価を行い、記録に慣れ、部署内回覧
		することで情報の共有と統一したケアに
		努めた。
		*褥瘡予防用具のマットが自立者に使用さ
		れていたことがあった。必要な方に使用
		するよう居室替え時など注意が必要。
	①各種訓練を通し防災への関心・知識を深	*新型コロナウイルス感染症の予防のた
	める。	め、訓練等を予定通り行えないこともあ
17+- ⟨⟨⟨⟨	②職員全員が緊急時に迅速な対応ができ	ったが、各部署の委員が中心となって訓
防災	るように訓練内容の充実を図る。	練を実施することが出来た。
		*監査での指摘のとおり、各種書類に関す
		る管理の強化を図っていく。
	①大字】た射力とフケールのとフザエ制	*BCP関係の計画や準備を行う。
	①充実した魅力ある統一性のある紙面製	*年3回、定期的に発行することできた。 またコロナ過ではあるが感染対策・工夫
	作と円滑な発送を行う。 ②職員全員が広報に対して意識し取り組	を凝らし行事を実施することができ、楽
広報編集	② 観貝主貝が 仏報に対して息職に取り組 む。	を焼りし11事を美施りることができ、栄しい雰囲気が伝わる記事が多かった。
/A FIX/MH未	℃ 0	*行事以外でも日々の様子を伝える際に写
		真の一コマの写真は少なかった。職員ひ
		とり一人の意識付けが課題となった。
		こソ 八ツ忌哦門りが休煜こなづた。

委員会名	目標	評価等
	①施設行事の企画実行と意見交換を目的	*多職種が招集し、その月に合った行事を
	とした会議を月1回開催する。	検討して実行することができた。
	②感染症対策が継続される中、安全を確認	*大人数や大声を出しての活動を控える行
	しながらも楽しみや生きがいを持って	事を実施することで、感染者を出すこと
在書人志	生活できるよう、行事内容について随時	なく安全に行うことができた。
行事企画 	検討していく。	*少人数でレク活動を行い、身体を動かす
	③施設内行事の充実を図ることで入所者	機会となったが、人手不足、時間の使い方
	(利用者)の方々の心身機能の維持や生	の見直しなど改善することも多く、生活
	活意欲の向上を図る。	意欲の向上を十分に図ることはできなか
		った。
	①週間献立を施設に掲示し入所者へ周知	*週間の献立を施設内に掲示して入所者等
	する。	に見ていただき食事を楽しみにしていた
	②個々の嚥下機能に合わせた調理に努め	だいた。
	る。(粥、きざみ、ミキサー、ソフト)	*嗜好調査、残菜調査の結果を委託先の栄
	③嗜好調査、残菜調査、摂取状況の把握の	養士に報告し献立に取り入れていただい
給食	もとに献立を立案する。	ている。
	④行事食は季節感を味わえるものを考慮	*季節の食材を献立に取り入れている。
	する。	*食品は適温に保管され温度管理に努め、
	⑤食品衛生、厨房内の衛生管理に努める。	厨房内の清掃、消毒を適切に行った。
	⑥設備備品の保守管理、整理、火気点検の	*設備備品等の取り扱いや火気に注意し
	徹底を図る。	た。
	①相手に寄り添いお互いが心地よく過ご	*接遇委員会、また各事業所にて接遇に関
 接遇	せる環境を作る。	する課題等が出ており、その都度対応し
	②スタッフの笑顔が多くなり、優しい介護	た。
	の提供に繋げる。	*随時、個別に相談があれば対応した。
	①現状にあったマニュアルの修正、作成を	*介護基礎技術(宝寿荘分)のマニュアルを
マニュアル検	行う。	作成した。
討		*新しい福祉用具を導入し、持ち上げない
		介助を職員全体に周知徹底を行った。
	①研修を通じて職員ひとり一人が自己啓	*施設内研修(毎月テーマ毎に開催)
	発によりスキルアップ、法人全体のレベ	新型コロナ感染者が急増した時期を除
	ルアップを目指し、質の高いより良い支	き、その前後で 10~16 回と少人数で実
	援の提供に努める。	施、7~9割の職員が受講した。研修動画
研修		の導入により外部講師からの研修と同じ
		知識を得られたことは全体のレベルアッ
		プになったと考える。
		*外部研修
		例年よりは集合研修は少ないものの、オ
		ンライン方式で多くの研修を受講でき
		た。

委員会名	目標	評価等
	①よりよい環境づくりに高い意識を持ち、	*マスク着用、手指消毒携帯、検温の実施と
	日常業務を行う。	も定着してきた。
	②自らが感染源とならないように、自己の	*清掃、消毒、換気も習慣化している。
	健康管理と感染予防対策を行う。	*健康診断、ワクチン接種の実施
	③感染症が発生した場合も、利用者の必要	*6 月に新型コロナウイルス感染対策マニ
 感染症対策	なサービスが提供できる体制を整える。	ュアルを作成した。
恩 条 近 刈 束		*1 月に施設における感染予防のオンライ
		ン研修に委員会として参加した。
		*マスク、手袋等感染対策用品は不足なく
		購入できた。
		*個人防護服の着脱手順について訓練して
		きており、今後も繰り返し続ける。
	①利用者、ご家族一人ひとりに寄り添った	*寄せられた苦情はなかったが、苦情があ
	支援やサービス提供に努めていく。	った場合はその内容を真摯に受け止め、
	②寄せられたご意見、ご要望、苦情等を真	利用者、ご家族に詳しい説明や話し合い
	摯に受け止め、速やかな解決を図るため	の結果を迅速に報告し、解決に導くため
苦情解決	誠心誠意対応し、また法人全体の問題と	誠心誠意対応いたします。また利用者様
	して捉え、職員の意識・資質向上に努め	全員の支援について振り返る機会とし、
	る。	対応策を話し合いながらより良いサービ
		スが提供できるよう職員全員に周知しま
		す。

9 職員の在籍状況(育児休業中職員を含む)

(1)採用と退職状況

	令和3年度当初	採用	退職	令和4年度当初
常勤	6 5	2 3	1 0	7 8
非常勤	1 2	1	2	1 1
合 計	7 7	2 4	1 2	8 9

(2) 有給休暇取得日数

#4.	1 左十进	1年以上	3年以上	5年以上	10 年以上	15 年以上	00 ÆN L	77 1/ 1
勤続年数	1年未満	3 年未満	5 年未満	10 年未満	15 年未満	20 年未満	20 年以上	平均
取得率(%)	36. 5	56.0	58. 5	48. 7	46. 9	50.8	41.0	48.6
取得日数(日)	50	193	60	322. 5	175	101.5	98. 5	1,000.5

[※]取得率=取得日数/付与日数

10 所轄庁等による監査の実施状況

年月日	監査等名称及び内容	所轄庁等	対象事業所
3. 12. 1	短時間・有期雇用に関する監査	岩手労働局	法人本部
3. 12. 2	介護保険施設等実地指導	花巻市地域福祉課	ほうじゅの郷
3, 12, 24	 社会福祉施設等指導監査	県南広域振興局保健福祉	学老 #
3. 12. 24		環境部 長寿社会課	宝寿荘

11 苦情解決事業の実績 令和3年度の苦情受付実績なし

12 社会福祉法人等による利用者負担軽減制度の実績

	低所得で特に生計が困難である者に対し、介護保険サービスの提供を行う
事業の目的	社会福祉法人として社会的な役割に鑑み、利用者の負担を軽減することによ
	り介護サービスの利用促進が図られることを目的とする。
事業の内容	介護保険サービスのうち、入所者や在宅サービス利用者に対して、介護費、
尹耒の四谷	食費、居住費に係る利用者負担額の4分の1を軽減する。

令和3年度中に対象者はありませんでした。

13 IWATE あんしんサポート事業の実績 令和3年度中に対象者はありませんでした。



Ⅱ 養護老人ホーム宝寿荘

【総括】

事業計画に基づいて、入所者の安全且つ安心できる質の高いサービス提供を心がけているが、介護の重度化が進んだ方々への適切な対応であったり、新型コロナの影響で閉鎖的な雰囲気の中、個々の生活に対する気配りや工夫等が足らずに不満を抱く事などあり、満足度を高める生活の維持については課題も多かった。

入所状況については、養護老人ホームへ入所する対象者となるかどうかに関して行政間でも相違があり、依然として定数に満たないことが続いている。措置制度に対する理解と介護保険サービスをはじめ高齢者福祉サービス全般のニーズを出来るだけ把握する必要があると思われる。

1 重点目標等に対する評価

(1) その人らしい生活を送っていただくために

一人ひとりの処遇計画・ケアプランに沿って、その人らしい生活を送っていただくよう心掛けた。また職員間の情報共有のためのツールとして「インカムシステム」を導入し、以前に比べ職員を「放送して呼ぶ」「ナースコールで呼ぶ」「大きな声で呼ぶ」などがなくなったため、家庭的で穏やかな環境を作ることに繋がっている。

(2) 居住環境の充実

居室でのテレビ保有率(令和4年3月末時点)は58人中42人と半数を超え、 プライベート空間が充実し居室での楽しみも増えている。

(3) 専門性の高い相談業務

コロナ過中、様々な制限をしなければならない中で精神的なストレスを抱える 入所者も多いが、傾聴、話を聞く機会を数多く設け、より深い相談業務や生活支援 に努めた。

(4) 家族・身元引受人との連携

介護サービスが必要な場合は迅速に家族や市町村と連携し、特定施設入居者生活介護として介護サービスが支援されるよう努めた。

(5)地域交流

コロナ過となり、地域交流などは制限せざるを得ない状況であった。課題の一つであり、次年度は感染対策を講じたうえで実現していきたい。

(6)健康保持・医療的ケアの充実

看護職員を中心として医療的ケアに努めた。またコロナワクチン接種も関係機関と連携のもと計画的に3回接種することができた(入所者・職員)。

(7) 感染症対策

日々の感染予防対策(定期的な体温測定、施設内消毒、換気等)と施設にコロナウイルスを持ち込まないための一人ひとりの自覚のもと、感染者はゼロだった。

(8) 身体的拘束の廃止

事故・ヒヤリハット報告など職員全体で議論し、共通認識を持つようその都度迅速に対応した。また介護技術マニュアルを作成し日常のケアの見直しを図った。

(9)楽しい食事

定期的な嗜好調査により、その人に合った食事の提供を心掛けた。

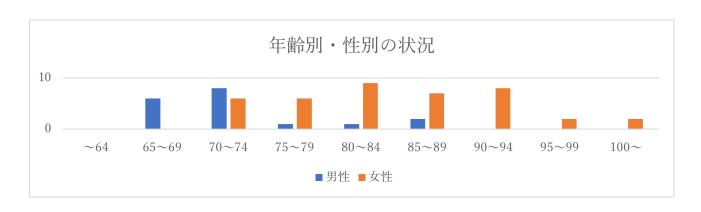
(10) 安全・安心な生活の確保

特定の入所者による離設が 2 回あったが、職員が協力し早期に発見したことで 大きな事故に繋がらなかった。

2 入所者の概況

(1)年齢別・性別の状況

年齢性別	~64	65~69	70~74	75~79	80~84	85~89	90~94	95~99	100~	1
男	0	6	8	1	1	2	0	0	0	18
女	0	0	6	6	9	7	8	2	2	40
計	0	6	14	7	10	9	8	2	2	58
平均 男	平均 男性 (73.7歳)、女性 (84.2歳)、全体 (80.8歳) 最高 (102歳) 最低 (66歳)									



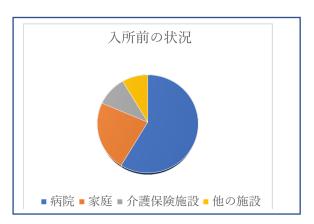
(2) 在所期間の状況

(令和3年4月~令和4年3月)

<u> </u>		D 110 -				· · · · ·			, • ,
年齢	1年未満	1年以上	3年以上	5年以上	10 年以上	15 年以上	21 年以上	25 年以上	計
性別	1 十八個	3 年未満	5 年未満	10 年未満	15 年未満	20 年未満	25 年未満	25 平以上	訂
男	4	6	2	4	2	0	0	0	18
女	6	12	5	8	7	1	1	0	40
計	10	18	7	12	9	1	1	0	58
平均	男性 (3年1	0月)、女性	(5年8月)	、全体(5年	F1月)	高男性((10年8月)	女性 (22 年	8月)

(3)入所前の状況 (令和4年3月)

	男	女	計
病 院	8	10	18
家 庭	4	20	24
介護保険施設	6	9	15
他の施設		1	1
計	18	40	58



(4) 退所後の状況 (令和3年4月~令和4年3月)

	男	女	計
死 亡	3	3	6
長期入院	1	1	2
他の施設	0	0	0
計	4	4	8

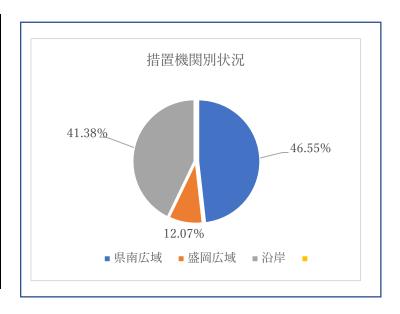
(5) 入退所の状況

(令和3年4月~令和4年3月)

- / / 11-1		****			() -		- / •		177 - 1	- / •	<i>'</i>			
	具	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
新規	男				2							1	1	4
入所者	女				2			1	1				2	6
退所者	男	2	1									1	1	8
超別有	女									2	1	1		
	男	17	16	16	18	18	18	18	18	18	18	18	18	
月末在 所者数	女	38	38	38	40	40	40	41	42	40	39	38	40	
川有剱	計	55	54	54	58	58	58	59	60	58	57	56	58	

(6)措置機関別状況

	措置機関	男	女	計
[目.	花巻市	6	14	20
場 南 広	北上市	2	1	3
	遠野市	1	3	4
<u>-12-</u>	盛岡市	1	2	3
盛岡広	滝沢市	0	1	1
広域	矢巾町	0	1	1
-3	紫波町	1	1	2
沿	大船渡市	1	5	6
	釜石市	4	8	12
岸	住田町	2	4	6
í	合計	18	40	58



(7) 年金受給状況

年金名	男	女	計
国民年金	3	6	9
厚生年金	0	4	4
国民・厚生年金	1 4	3 0	4 4
合計	1 7	4 0	5 7
重複受給者	1	2	3
無年金者	1	0	1

(8)医療保険状況

年金名	男	女	計
後期高齢者医療保険	7	3 7	4 4
国民健康保険	1 0	3	1 3
(医療扶助)	1	0	1
計	1 8	4 0	5 8

(9) 身体障害者等手帳保有状況

年金名	男	女	計
身体障害者手帳	2	7	9
精神手帳	2	2	4
療育手帳		5	5
重複者 (再掲)	2	3	5

(10) 入所者の費用徴収状況

金額	人数	金額	人数	金額	人数
0	4	22, 500	1	47, 800	3
1,800	2	25, 800	1	49, 800	4
3, 400	1	27, 500	3	51,800	4
5, 800	3	34, 100	3	54, 400	1
7, 500	1	37, 500	2	57, 100	3
9, 100	1	39, 800	3	62, 400	1
10,800	1	41,800	4	65, 100	1
15, 800	2	43, 800	2	88,000	1
19, 100	1	45, 800	4	89, 400	1

3 避難訓練等の実施状況

年月日	訓練内容	年月日	訓練内容
3. 4. 27	施設防災設備等取扱説明	3. 5. 24	防災機械器具点検と操作法の 学習

年月日	訓練内容	年月日	訓練内容
3. 6. 21~	非常災害時の対応	3. 12. 22	非常通報システムを起動して
6. 25			の通報訓練
3. 6. 30	 日中地震想定避難訓練	4. 1. 25	防災機械器具点検と操作方法
3. 3. 33	F 1 POSCOLOCE CALLED TORK	1, 1, 2	の学習
3. 8. 17	屋内消火栓を使用しての消火	4. 2. 7∼	心肺蘇生法の訓練
3. 6. 17	訓練	2. 18	
3. 9. 22	夜間想定避難訓練	4. 3. 22	夜間想定避難訓練
3. 11. 26	洪水時想定避難訓練		
~12.3	(共小时怎是 <u>她</u> 舞訓練		

4 処遇の状況

(1) 主たる日課

時間	内 容	時間	内 容
6:00	起床 (冬季は6:30)	12:00	昼食
7:30	朝食	13:30	入浴(月・火・木・金)
9:00	入浴(月・火・木・金)	15:00	おやつ・お茶の時間 TV 鑑賞
9:30	体操・レク・クラブ・諸行事	17:30	夕食
10:00	お茶の時間・TV 鑑賞	21:00	就寝

(2) 主たる習慣処遇内容

-								
		曜日	月	火	水	木	金	土
		/r 24:	入 浴	入 浴	クラブ	入 浴	入 浴	DVD等
	内 容	午前	(一般浴)	(特浴)	レク	(一般浴)	(特浴)	鑑賞
	- 14	左纵	入 浴	入 浴	クラブ	入 浴	入 浴	DVD等
		午後	(一般浴)	(特浴)	買い物	(一般浴)	(特浴)	鑑賞

(3) 教養娯楽関係

区分	回数	参加人数	区分	回数	参加人数
書道クラブ	1	11	レクリェーション	4	20
生花クラブ	0	0	いきいきクラブ (畑)	1	8

[※]新型コロナ感染防止の観点から、クラブ等の開催を制限しました。

(4)家族との結びつき

	面会回数								計	
	0	1	2~3	4~5	6~7	8~10	11~13	14~16	16~	μι
男		2	2							4
女		10	2	2						14
計		12	4	2						18

5 保健衛生・環境衛生

(1)健康診断の状況

					検査結果				
	対象人数	実施人数	A	В	С	D	E		
			異常なし	軽度異常	経過観察	要医療	要精密検査		
入所者	53	53	0	6	16	18	13		
職員	80	80	2	6	42	6	24		

(2) 診療科別診察の状況

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	割合
内科	1	6	2	3	8	13	5	6	6	9	2	10	71	6.6
外科	64	42	67	38	45	37	64	36	53	59	41	55	601	56. 2
呼吸器科	0	1	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	4	0.4
循環器科	1	0	1	0	0	1	0	3	0	0	0	0	6	0.6
整形外科	7	2	2	2	2	4	6	3	5	7	3	0	43	4. 0
眼科	2	2	0	0	1	1	1	0	1	0	1	1	10	0.9
精神科	19	18	16	29	22	19	17	21	22	1	19	16	219	20. 5
泌尿器科	1	2	1	2	2	4	4	2	5	21	4	9	57	5. 3
歯科	17	0	0	0	0	1	7	1	0	4	1	1	32	3. 0
皮膚科	1	0	0	2	1	4	1	1	0	0	0	4	14	1.3
脳外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6		0	6	0.6
耳鼻咽喉科	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0. 1
救急外来	0	1	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	5	0. 5
合計	113	74	92	76	83	86	105	74	92	107	71	96	1,069	100.0

(3)要介護認定の状況

	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男	9	1		2	4	1	1		18
女	5	3	1	5	12	5	2	7	40
計	14	4	1	7	16	6	3	7	58

(4)入院者の病類別状況

	脳疾患	内臓 疾患	呼吸器 疾 患	循環器 疾 患	老衰	眼疾患	精神系 疾 患	泌尿器 疾 患	外傷系 疾 患	合計
男	0	2	3	1	0	0	0	1	0	7
女	1	6	6	3	0	0	0	1	0	17
計	1	8	9	4	0	0	0	2	0	24

(5) 死亡者の状況

	脳疾患	内臓疾患	呼吸器疾患	循環器疾患	外傷・整形	老衰	精神系疾患	泌尿器疾患	歯科疾患	皮膚科疾患	耳鼻科疾患	合計
男	0	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	4
女	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	3
計	0	2	4	1	0	0	0	0	0	0	0	7

(6) 予防接種等

・入所者及び職員のほぼ全員に、新型コロナワクチン接種及びインフルエンザワク チンの接種を勧め実施した。

(7)環境衛生等

- ・新形コロナウイルス・インフルエンザウイルス感染予防のため、食堂、廊下、手 すり、居室等の清掃及び消毒を徹底した。
- ・施設敷地内及び周辺に薬剤散布等害虫駆除を徹底し、感染予防に努めた。

6 栄養・給食業務 【宝寿荘・短期入所・ほうじゅの郷共通】

(1)荷重平均栄養所要量等

			熱量	蛋白質	脂肪	Ca	鉄	V. A	V. B1	V. B2	V.C
			Kcal	g	g	mg	mg	μg	mg	mg	mg
年齢別	65~74 歳	男	2,050	60.0	56. 9	750	7. 5	850	1.30	1.50	100
学 養	05.074 成	女	1,550	50.0	43.0	650	6.0	700	1.10	1. 20	100
所要量	75 歳~	男	1,800	60.0	50.0	700	7.0	800	1.20	1.30	100
川安里	75 成~	女	1,400	50.0	38. 9	600	6.0	650	0.90	1.00	100
荷 重	宝寿荘		1,590	53. 3	44. 2	646	6. 4	713	1.04	1. 15	100
平 均	匀 ほうじゅの郷		1,505	52. 4	41.8	626	5. 5	688	0. 98	1.08	100

(2) 給食栄養摂取状況

н	月 区分	熱量	蛋白質	脂肪	Ca	鉄	V. A	V. B1	V. B2	V. C
		Kcal	g	g	mg	mg	μ g	mg	mg	mg
4	宝寿荘	1,617	61.8	49.8	646	7. 4	725	1. 14	1. 15	107
4	ほうじゅの郷	1, 519	60. 1	48.6	655	7. 3	723	1. 18	1. 15	107
-	宝寿荘	1,611	61.5	50. 7	646	7. 2	726	1. 16	1. 19	108
5	ほうじゅの郷	1, 517	59. 4	49. 9	642	7. 1	726	1. 17	1. 16	107
C	宝寿荘	1,614	61.5	49.8	649	6. 9	719	1. 19	1. 18	102
6	ほうじゅの郷	1, 517	59. 5	48.8	635	6.8	718	1. 16	1. 15	101

			1				ı		ı	
月	区分	熱量	蛋白質	脂肪	Ca	鉄	V. A	V. B1	V. B2	V. C
/ •	<u>□</u> /√	Kcal	g	g	mg	mg	μg	mg	mg	mg
7	宝寿荘	1,614	61.6	49.8	658	6. 9	715	1. 24	1. 19	101
'	ほうじゅの郷	1, 519	59.6	48.8	651	6.8	714	1. 22	1. 17	101
8	宝寿荘	1,620	60.7	50. 3	661	6.8	711	1. 222	1. 17	101
8	ほうじゅの郷	1, 524	58.7	49. 4	658	6. 7	711	1. 22	1. 16	101
0	宝寿荘	1,629	61. 4	49. 2	651	7. 3	745	1. 19	1. 19	100
9	ほうじゅの郷	1. 537	59.6	48.6	649	7. 2	745	1. 19	1. 18	100
10	宝寿荘	1,620	60.9	48. 2	656	7. 4	715	1. 20	1. 19	100
10	ほうじゅの郷	1, 545	59. 2	47. 6	653	6. 9	713	1. 20	1. 18	100
1.1	宝寿荘	1,634	61. 1	49.8	659	7. 2	750	1. 22	1. 15	102
11	ほうじゅの郷	1, 538	59.3	48. 7	656	7. 1	747	1. 22	1. 14	102
10	宝寿荘	1,630	61.5	48. 1	664	7. 0	719	1. 23	1. 16	100
12	ほうじゅの郷	1, 535	59.4	47. 3	659	6. 9	717	1. 22	1. 15	100
1	宝寿荘	1,617	61.5	46.8	676	7. 5	736	1. 22	1. 18	100
1	ほうじゅの郷	1, 524	59.7	46. 1	673	7. 4	734	1. 21	1. 17	100
2	宝寿荘	1,628	60.5	48. 7	661	7. 4	722	1. 25	1. 20	107
	ほうじゅの郷	1, 552	59. 7	48. 9	687	7. 3	730	1. 27	1. 22	107
3	宝寿荘	1,627	62.0	48.6	656	7. 3	719	1. 24	1. 20	101
3	ほうじゅの郷	1, 556	61.3	49. 0	683	7. 3	730	1. 25	1. 23	101
合	宝寿荘	19, 461	736. 0	589.8	7, 883	86. 3	8, 702	14. 50	14. 15	1, 229
計	ほうじゅの郷	18, 383	715.5	581. 7	7, 901	84.8	8, 708	14. 51	14. 06	1, 228
平	宝寿荘	1,622	61.3	49. 2	657	7. 2	725	1. 21	1. 18	102
均	ほうじゅの郷	1,532	59.6	48. 5	658	7. 1	726	1. 21	1. 17	102



(3) 食形態の状況

(3)	及ルグ		리 쇼						1				
			主	食				副	食			栄養	
月	区分	軟飯	全粥	ミキサ	ゼリ	一口	粗刻	刻み	刻み	ミキサー	ソフ	補助	経鼻
	養護	1	29	一粥	一粥	大	み 3	12	とろみ 4	7) —	٦ 3	14	1
4	短期	1	7			3	1	12	1		0	17	1
4	特養	2	10			3	1		11		2	3	
	養護	1	31				3	13	4		3	14	1
5	短期	1	5			2	1	1	4		J	14	1
9	特養	2	13	2		2	1	1	9	2	3	2	
	養護			۷		۷	3	19		Δ	3		1
6	短期	1	31 7			2	1	13	4 1		1	14	1
0		2	11	1		2	1	1	9		5	2	
	特養養護			1		۷	3	13	4		3		1
7	短期	1	31 5				ა	2	1		1	17	1
'	特養	4	10	2		4		۷	9		6	2	
				۷		4	2	1.4			3		1
0	養護	1	30			9	3	14	4			17	1
8	短期	3	6	2		2		1	1 10		6	2	
	特養			2		2	0	1.5					1
	養護	1	30			1	3	15	4		4	14	1
9	短期	0	5		0	1		1	1		C	0	
	特養	3	6		3	3	0	1.5	7		6	3	1
1.0	養護	2	28		1		2	15	5		3	14	1
10	短期	C	5		_	1		2	1		7		
	特養	6	2		5	3	0	1.0	10		7	5	1
1.1	養護	1	29 5		1	3	2	16	5 1		3	14	1
11	短期				0	1	1				C	4	
	特養	1	8		3	3	1 2	1.4	9 5		6	4	1
12	養護 短期	1	28 6		1	3		14 2	υ		4	14	1
14	特養	3	8		3	4	11	4			5	4	
	養護	1	27		1	3	2	14	4		4	16	1
1	短期	1	5		1	1	۷	14	2		4	10	1
	特養	3	6		2	4	1		8		2	1	
	養護	1	26		1	3	3	11	4		4	16	1
2	短期	1	6		1	2	1	11	2		4	10	1
	特養	4	7	2	2	1	3	1	7		3	1	1
		1		2	1	3	3	10	3		4		
9	養護知知	1	26		1			10			4	15	1
3	短期	3	6 8		3	1	1		2		3	1	1
	特養	3	8		3	1	3		6		3	1	1

(4) 行事献立の状況

年月日	行事	献立内容
3. 4. 15	宝寿荘創立記念日	赤飯、すまし汁、天ぷらの盛合せ、菜の花の辛し和え、苺、ジュース
3. 4. 21	誕生会 岩手県産食財の日	ねぎとろ丼、味噌汁、ほうれん草のお浸し、キウイフルーツ、 ジュース、ケーキ
3. 4. 30	選択食	①きつねそば②かき揚げうどんアスパラガスとベーコンの炒め物、ほうれん草の錦糸和え、グレープフルーツ
3. 5. 3	憲法記念日	五目炊き込みご飯、味噌汁、鶏肉の味噌漬け焼き、 うるいとさつま揚げの炒め煮、なめ茸卸し和え
3. 5. 18	選択食	①サーモンフライ ②酢豚 ご飯、味噌汁、南瓜サラダ、ほうれん草のお浸し、バナナ
3. 5. 26	誕生会 岩手県産食財の日	いなり寿司、味噌汁、鰆の味噌漬け焼き、炊き合わせ、ジュース ルビーグレープルーツ、ケーキ
3. 6. 17	選択食	①エビフライ ②南瓜コロッケ ご飯、味噌汁、アスパラガスの炒め物、わらびの酢の物、
3. 6. 23	誕生会 岩手県産食財の日	ロールパン、たまごスープ、チキンカツ甘酢野菜あんかけ、ジュースポテトサラダ、ほうれん草のピーナッツ和え、メロン、ケーキ
3. 7. 7	七夕	冷やしソーメン、南瓜のそぼろ煮、山東菜と桜えびの和え物、 パイン
3. 7. 21	選択食	①冷やしうどん ②冷やしそば 青梗菜とえびの炒め物、胡瓜とわかめの酢の物、キウイフルーツ
3. 7. 27	誕生会 岩手県産食財の日	うなぎちらし、すまし汁、炊き合わせ、小松菜のなめ茸和え、 オレンジ、ケーキ、ジュース
3. 8. 10	盆供養	赤飯、そうめん汁、お煮〆、酢の物、胡麻豆腐、すいか
3. 8. 20	選択食	①炊き込みご飯 ②赤飯 味噌汁、卵豆腐のカニカマあんかけ、炊き合わせ、 胡瓜とわかめの酢の物、オレンジ
3. 8. 25	誕生会 岩手県産食財の日	ちらし寿司、すまし汁、筑前煮、ほうれん草のお浸し、すいか、 ケーキ、ジュース
3. 9. 15	敬老会	赤飯、お吸い物、うなぎの蒲焼、含め煮、ほうれん草と菊のお浸し、 豚の角煮、茶わん蒸し、フルーツ (巨峰・みかん)、紅白饅頭、 ジュース
3. 9. 23	選択食 岩手県産食財の日	①月見うどん ②月見そば ピーマンと竹輪の炒め物、胡瓜とささ身の酢味噌和え、 キウイフルーツ
3. 10. 12	選択食	①ぶりの照り焼き ②さんまの塩焼き 栗ご飯、味噌汁、ひじき煮、ほうれん草の錦糸和え、キウイフルーツ
3. 10. 20	誕生会 岩手県産食財の日	味噌おにぎり、芋の子汁、さばの塩焼き、小松菜の菊和え、ぶどう、 ケーキ、ジュース

年月日	行事	献立内容
0 11 0	本 # の日	炊き込みご飯、なめこ汁、赤魚の煮つけ、ポテトサラダ、
3. 11. 3	文化の日	青梗菜のおかか和え、バナナ
		①エビフライ②鮭のちゃんちゃん焼き
3. 11. 19	選択食	ご飯、すまし汁、ふろふき大根、ほうれん草の錦糸和え、
		キウイフルーツ
0 11 04	誕生会	かなして仕 かみとり 古田の合体者 せ た よ ご っ
3. 11. 24	岩手県産食財の日	ねぎとろ丼、なめこ汁、南瓜の含め煮、柿、ケーキ、ジュース
3. 12. 8	誕生会	ちらし寿司、なめこ汁、豚肉の角煮、ほうれん草の菊和え、ケーキ、
5. 12. 0	岩手県産食財の日	りんごのコンポート、ジュース
3. 12. 16	選択食	①カレーライス ②三色丼
5. 12. 10	医 八戊	コンソメスープ、春菊の白和え、オレンジ
3. 12. 24		ロールパン、春雨スープ、鶏肉の唐揚げ、スパゲティサラダ、
3. 12. 24	7 7 7 1 7 1	小松菜のピーナッツ和え、オレンジ
3. 12. 31	年越し	年越しそば、ふろふき大根、春菊の和え物、フルーツョーグルト
4. 1. 1	元旦	赤飯、なめこ汁、カレイの煮つけ、ほうれん草の胡麻和え、
7. 1. 1	九 <u>二</u>	大根なます、みかん
4. 1. 4	 新年会	赤飯、なめこ汁、ぶりの照り焼き、炊き合わせ、黒豆、みかん、
7, 1, 1	MT-A	ジュース
4. 1. 7	七草	七草粥、味噌汁、厚焼き卵、野菜炒め、牛乳
4. 1. 11	鏡開き	いなり寿司、具沢山汁、大根なます、おしるこ
4. 1. 19	誕生会	五目炊き込みご飯、味噌汁、豚肉の角煮、炒り卯の花、ケーキ、
1. 1. 13	岩手県産食財の日	ジュース、りんごのコンポート
4. 2. 3	 節分	ちらし寿司、なめこ汁、いわしのみぞれ煮、炊き合わせ、甘納豆、
1. 2. 0	A17.7	キウイフルーツ
4. 2. 16	誕生会	かに玉丼、なめこ汁、炊き合わせ、大根の柚子なます、みかん、
1. 2. 10	岩手県産食財の日	ケーキ、ジュース
4. 2. 22	選択食	①カレーライス ②かき揚げうどん
1. 2. 22	2112	コンソメスープ、ふろふき大根、菜花のお浸し、りんごのコンポート
4. 3. 3	誕生会	ちらし寿司、すまし汁、ふろふき大根、菜の花の辛し和え、オレンジ、
1.0.0	ひなまつり	ケーキ、ジュース
4. 3. 18	選択食	①かき揚げ丼 ②三色丼
1. 0. 10	~	味噌汁、青梗菜とハムの炒め物、南瓜サラダ、りんごのコンポート
4. 3. 21	 春分の日	赤飯、なめこ汁、ほっけの塩焼き、炊き合わせ、ほうれん草のお浸し、
1. 0. 21	H 73 *2 H	キウイフルーツ

7 来訪者(ボランティア・施設視察研修等)の状況 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、受け入れることができませんでした。

8 主たる行事

	17.7	
年月日	行 事	備考
3. 4. 15	(福) 宝寿会養護老人ホーム宝寿荘創立 50 周年記念日	
3. 4. 21	4月誕生会	
3. 5. 26	5月誕生会	
3. 6. 23	6月誕生会	
3. 7. 27	7月誕生会	
3. 8. 10	盆供養	
3. 8. 25	夏祭り・誕生会(8月・9月)	
3. 9. 15	敬老会	
3. 10. 20	10 月誕生会	
3. 11. 24	11月誕生会	
3. 12. 8	クリスマス・忘年会・12 月誕生会	
4. 1. 19	1月誕生会	
4. 2. 24	バレンタインカフェ	
4. 3. 3	ひなまつり・誕生会 (2月・3月)	

9 施設機能強化推進費の事業(措置費加算対象)実績について

事業の種類	事業名	期日 事業內容	
社会復帰等自	心身機能低下防	随時	(地域住民との交流)
立促進事業	止事業	阿叶	近隣保育園児の卒園祝い、御礼等
加油田耕車周初	尔 ·韦光	毎 ロ	(研修資料)
処遇困難事例研究事業 		毎日 	職場内研修教材費 (職場の教養、研修動画等)
総合防災対策強化事業			(防災用具等購入)
			ポータブル蓄電池、折り畳み太陽光パネル等
		随時	(消防協力費)
			地域消防団、婦人消防協力隊、
			地区公民館長(地域住民)



Ⅲ 宝寿荘特定施設入居者生活介護事業所

1 重点目標等に対する評価

1 玉がりかみに対しの川間	
重点目標等	評価等
①利用者のニーズに即したサービスの	*定期または必要に応じてケアプランの見直しを行い、
提供に努め、日常生活を安全安心に	ニーズに合ったサービス提供に努めた。
送れるよう支援します。	
②サービス内容の充実に努めます。	*機能訓練・レクリェーション・趣味活動に不足がみら
	れ課題となった。来年度の実施に向けて準備したい。
③介護職員の資質向上を図ります。	*常に課題を抱えているが、重度要介護者への対応の見
	直し(持ち上げない、抱え上げない、引きずらない介
	護へ)福祉用具の導入、正しい活用法の周知を図り資
	質向上に努めた。
④関係機関との連携を図ります。	*関係市町村、医療機関、福祉用具業者など、その都度
	綿密な連携を図りながら対応することができた。
⑤事故防止と感染予防に努めます。	*リスク管理をデータベース化することにより、「防ぐ
ア) 事故防止のための対策と緊急時	べき事故」「防げない事故」を比較し見極めることが
の対応が確実に行われるようにし	可能となり、安全確保に繋がってきた。
ます。	*日々の感染予防(定期的な体温測定、施設内消毒、換
イ) 職員自らが感染源とならないよ	気など)
う自己の健康管理と感染予防を徹	
底します。	

2 事業実績

(1) 利用者の介護度

【令和4年3月現在】

単位:人

	要支援1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護3	要介護 4	要介護 5	合計
男	1	0	1	2	1	1	0	6
女	2	1	6	8	4	2	7	30
合計	3	1	7	10	5	3	7	36

(2) 利用状況 【利用率 93.2%】

単位:日

月	要支援1	要支援 2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護 4	要介護 5	合計
4	0	0	240	270	198	138	1, 180	1,026
5	0	0	279	291	186	155	186	1,097
6	0	0	270	270	180	150	180	1,050
7	0	0	248	310	186	148	186	1,078
8	0	0	217	368	186	130	169	1,070
9	0	0	199	336	180	150	121	986

月	要支援1	要支援 2	要介護1	要介護 2	要介護3	要介護 4	要介護 5	合計
10	0	0	203	363	186	140	155	1,047
11	0	0	181	360	150	121	180	992
12	0	0	211	341	155	100	196	1,003
1	31	0	196	341	155	93	186	1,002
2	84	0	140	287	165	84	168	928
3	93	31	155	310	124	84	173	970
合計	208	31	2, 539	3, 847	2, 051	1, 493	2,080	12, 249

IV 特別養護老人ホームほうじゅの郷

1 重点目標等に対する評価

(1)重点事項

重点事項	評価等
①「これからどのような暮らしがした	* 入居時のアセスメントにより、その方の生活パターン
いか」を伺い、意向に沿った「その	に合わせた暮らしをしていただいているが、在宅から
人らしい生活」と「暮らしの継続」	入居されるケースが少なく、詳細な聞き取りが不十分
を支援します。	な点が多く反省点となった。
②家庭に近い雰囲気を形成するため、	*入居者様が日頃から大事にされている物や慣れ親しん
居室の「設え」に配慮します。	だ物を持参して頂いていますが、一方で「特にない」
	と言われる方もあり、設えについて課題が残った。
③ユニットをひとつの単位として、安	*10 人若しくは9人を一つの家族とした暮らしの提供
定した環境の中で個々の生活パター	となっている。職員体制も1ユニット6~7人の介護
ンに合わせた「24 時間シート」を活	職員を配置し、可能な限りゆとりのある生活環境づく
用し、ゆとりあるサービスの提供に	りに努めています。
努めます。	
④食事は常に「美味しく」「楽しく」	*ご本人様から意向を伺い、食べたい物を購入したりご
「和やかに」を大切に食事の時間を	家族様の差し入れを喜んで食べられています。各ユニ
提供します。	ットにはキッチンが備えられておりますので、行事の
	際には匂い、音、雰囲気を味わいながら、楽しく美味
	しい食事づくりに努めています。
⑤入浴は個別で対応し、身体の清潔保	*各ユニットには個浴、また寝たきりの方のための機械
持の継続とともに、その人の適切な	浴を設備しており、1日の入浴人数は平均3から4人
湯加減でゆっくり入浴できることで	としてゆっくり入浴していただいている。また皮膚観
精神の安定を図り満足いただけるよ	察、爪切り、整容等に時間をかけるなど、急がない入
う支援します。	浴に努めている。

重点事項	評価等
⑥体調不良や疾病の早期発見、早期治	*入居者様の体調管理に努めるとともに、最後の住処と
療に努め、嘱託医・協力医療機関と	するため「看取り介護」に取り組んでいる。今後は医
連携を行い、医療的ケアの充実と入	療的ケア研修の受講、看護職員の増員等の体制強化、
居者の健康維持、継続を図ります。	医療との連携強化を図っていきたい。
⑦入居者様の尊厳ある生活を念頭に	*身体拘束廃止委員会、虐待防止廃止委員会、事故防止
「身体拘束ゼロ」「スピーチロック廃	委員会の定期的な開催により、入居者様の安心安全な
止」に向け定期的に研修を行い,安全	支援に努めている。
安心に暮らせるよう支援します。	
⑧家族様と随時連絡連携を行うこと	*コロナ過であったが、入居者様、家族様との関係が疎
で、入居者様の暮らしが安定できる	遠とならないよう又ストレスを抱えないよう、感染対
関係性の継続を図ります。	策を講じたうえで面会を行った。また電話で状態・様
	子について連絡することで良好な家族関係の継続を支
	援しました。

(2) 実施目標

実施目標	評価等
①ユニットケアの理解と知識や技術を	*ユニットリーダー研修や福祉に関する内外の研修に参
学び、質の高いサービス提供を行	加することで、様々な知識・スキルを学び、偏らない
う。	サービスの提供に努めている。
②入居前の生活状況を把握し、個々の	*在宅から直接入居される方が少なくアセスメントの状
ニーズに対応できるよう努める。	況把握が思ったより薄く、個人情報に関わることもあ
	り、詳細の聞き取りが難しいと感じた。
	入居後にご本人様、家族様との信頼関係ができてきた
	ときに見えてくることが多くニーズの把握に時間がか
	かり課題となった。
③身体状況に合わせた排泄ケアの実施	* 入居前の排泄状況(時間、量、状態)等の調査を行
に取り組む。	い、おむつ、リハビリパンツ、パットの種類を職員間
	で検討して使用する等、最適なケアに努めた。
④口腔ケア、座位保持の姿勢を確保	*毎週1回協力歯科医院による治療と口腔ケア指導を行
し、誤嚥性肺炎予防に取り組む。	っている。
	*食事後は義歯及び口腔洗浄を行い、清潔保持に努め
	た。
	*できるだけ座位での食事に努め、座位保持が困難は場
	合にはクッション等を使用して摂取した。
⑤栄養ケア計画を作成し、内容に沿っ	*管理栄養士が中心となって多職種共同でカンファレン
た食事提供を行う。	スを行い、随時食形態の見直しを行い、栄養ケア計画
	を作成し、家族様の同意を得て実施している。

実施目標	評価等
⑥日常の状態を把握し、昨日と今日の	*毎日の職員間の申し送り、看護職員との連携を行うこ
違いの変化に観察力を養い職員全員	とで早期の対応に努めた。また嘱託医、協力医療機関
の連携、連絡を図り早期の対応に努	との連携も行っている。
める。	*3月から介護ロボット(眠りスキャン)導入により一
	人ひとりのベッド上での健康状態がデータ化されるこ
	とにより、カンファレンスや医療等との情報提供がし
	やすく、早期対応に役立っている。
⑦地域とのネットワークを強化し、地	*新型コロナ感染拡大が増え、家族様、地域等の交流が
域住民と一つに繋がるようなイベン	出来ない状態であった。コロナ過ではあるが面会につ
ト、会議、交流、研修、ボランティ	いては感染防止対策を講じたうえで行っていたが、満
ア活動を行う。	足が得られるものではないと感じている。
⑧家族様が自由に訪問できる環境を確	*新型コロナ感染防止の観点から、出来なかった。
保し、連携を図りながら相互の信頼	
関係を構築する。	
⑨3か月に1回家族様へ日常生活の状	*3か月に1回はできず、年に2回書面により状況報告
況を送付する。	を行った。その他、年賀状や広報誌等を送付した。
⑩入居者、家族から年1回のアンケー	*個々の対談、意向確認が計画通りに実施できず、今後
ト調査を実施し、満足度又は意見を	の課題となった。ユニット会議を通してサービスの向
伺い、サービスの品質改善と向上に	上に繋がるような取り組みを検討し実施していきた
努める。	۱۱ _۰
⑪感染予防対策及びマニュアルの見直	*新型コロナウイルスの感染拡大により、定期的に会議
しを行い、感染症予防の徹底に努め	等が開催され、情報の共有と対策について検討され
る。	た。
	*入居者の感染症(結核、ESBL、MRSA等)については
	手袋、マスク、消毒等で対応してきた。
⑫災害時に備え、定期的な避難訓練を	*年2回避難訓練を実施した。
実施し、入居者の安全確保に努め	
る。	
⑬介護職員育成のため、実習、研修、	*他施設との意見交換と研修を行った。このほか内外研
資格取得に取り組み、ケアの質を高	修、介護実務者研修、社会福祉主事、介護福祉士資格
める。	取得について職員間が協力して取り組んだ。



2 入居者の状況

(1)出身地別 令和4年3月現在

単位:人

	男	女	計
花巻市 (石鳥谷町除く)	0	14	14
石鳥谷町内	5	10	15
計	5	24	29

(2)要介護度別 令和4年3月現在

単位:人

	要介護3	要介護 4	要介護 5	計
男	0	4	2	6
女	3	8	12	23
計	3	12	14	29

3 一日の流れ(基本的には個々の生活パターンとなっておりますので、あくまでも目安です)

時間	(基本的には個々の生品バターンとなりで	備考
6:00~7:30	起床	洗顔、整容、着替え
7:30~9:00	朝食	離床し食堂へ移動、希望の方はお部屋食 (時間がこの限りではない)
9:00~9:30	バイタルチェック	
9:30~11:30	・排泄介助 ・入浴(1~2名) ・水分提供、おやつ ・自由時間	職員 2~3 名の役割分担となっている。 職員 1名の場合はユニット間協力体制を とる。
11:30~12:00	機能訓練	口腔体操、軽体操
12:00~14:00	昼食	ゆっくりとした時間を設け、一人ひとり に合わせる。(時間はこの限りではない)
14:00~16:00	・入浴(1~2名)・水分提供、おやつ・自由時間・各ユニットでの活動、レク、行事等があれば実施	その日により決まった内容はありません。 各ユニット単位、個人の意向に沿って過 ごしている。
16:00~17:00	各お部屋を訪問し会話、整理整頓等を行う	担当職員が家族のような身近な存在として関わる。
17:00~18:30	夕食	ゆっくりとした時間を設け、一人ひとり に合わせる。(時間はこの限りではない)
18:30~21:00	・口腔ケア・自由時間・排泄介助・就寝介助	共同スペースでテレビや職員との会話。 休まれたい方はパジャマ等に着替え就 寝準備を行う。
21:00~	・お部屋で過ごす 就寝	消灯

4 各ユニット・合同活動行事

年 月	内 容
令和3年4月	・おやつ作り (クレープ)・誕生会
令和3年5月	・お花見(庭園散歩、手作りお汁粉)・誕生会
令和3年6月	・カフェ(豆から挽いたコーヒー、手作りフルーツパイ)・誕生会
令和3年7月	・お茶会(水まんじゅう、わらび餅)・流しそうめん
7743 十 7 万	・カフェ (コーヒー、ゼリー) ・誕生会
令和3年8月	・ミニ秋祭り(射的、水ヨーヨー釣り、アイスフロート)・誕生会
令和3年9月	・敬老会
令和3年10月	・おやつ作り(ホットケーキ)・誕生会
令和3年11月	・各種ラーメン屋台 ・誕生会 ・りんご風呂
令和3年12月	・クリスマス・忘年会 ・柚子風呂
令和4年1月	・新年餅つき大会 ・みずき団子飾り ・誕生会
令和4年2月	・節分・昼食ビュッフェ
令和4年3月	・ひな祭り ・喫茶(手作りケーキ、プリン)
TATH 4 十 3 万	・手作り餃子パーティー

V はなみずき石鳥谷

1 重点目標等に対する評価

重点事項	評価等
①利用者の人権を尊重し、家庭的な雰	*利用者の人権を尊重しつつ、出来る事は自分で行って
囲気の中で、それぞれの能力に応じ	頂き、出来ない部分の支援を行う事をケアプランに立
た日常生活を営むことが出来るよ	案している。
う、個々の状態に対応したケアプラ	
ンを作成します。	
②利用者の身体的及び精神的な状況を	*利用者の日常の様子を観察し、看護師やご家族に報
適切に把握するよう努めるととも	告・相談しながら医療機関と綿密に連携を取り、体調
に、それぞれの症状等に応じた医療	管理に努めてきた。
機関への受診を図ります。	
③事故防止のため、利用者の行動特性	*身体拘束・虐待の無いケアを行い、事故やヒヤリハッ
等を十分に把握し、安全に配慮した	トが報告された時はすぐに職員間で話し合いを持ち、
ケアに努めます。身体拘束・虐待の	原因となった事柄について意見を出し合い再度起きな
ないケアに努めます。	い様に努めている。
④緊急時の体制として、併設施設(宝	*緊急時には、併設施設に連絡し応援をお願いしてい
寿荘)及び協力医療機関からの支援	る。
体制を図ります。	

重点事項	評価等
⑤利用者や家族との信頼関係の強化に	*利用者や家族と信頼関係を築くため、こまめな連絡を
努め、利用者や家族等から苦情があ	行うとともに、月に1度生活状況を送付している。苦
る場合には、迅速かつ適切に対応し	情はなかったが、もし苦情が寄せられたときは適切に
ます。	対応することにしている。
⑥地域との交流を図るとともに、運営	*新型コロナウイルス感染予防のため、地域交流はでき
推進委員及び関係機関等との連携を	なかった。ボランティアの受け入れもできなかった
密にして事業の円滑な運営を図りま	が、運営推進会議や外部評価事業、市町村との連携を
す。	図り運営に活かしている。文書だけでなく意見交換が
	できるようになって欲しいと願っている。
⑦利用者の退所の際は、その後の生活	*退所された利用者は5名、入院が3名、特養ほうじゅ
環境や介護の継続性に配慮した援助	の郷に入居2名だった。どの方の時も関係機関に情報
を行います。	を提供し、新しい環境に早く慣れて頂けるように支援
	している。
⑧常に質の高いサービスが提供できる	*外部の研修は、認知症介護実践者研修受講者1名、認
ように研修・研究に励み、福祉専門	知症介護実践リーダー研修受講者 1 名。施設内研修に
職としての質の向上に努めます。	は出来るだけ全員が受講できるようにし、質の向上に
	努めている。

2 主な活動状況

4	工/よ1日野ル	// DL
	年月日	内容
	3. 4. 12	施設の庭の桜を見物する。
	3. 4. 23	4月生まれの方(宮森様、古舘様)の誕生会を行い、お祝いする。
	3. 5. 15	気分転換に施設の庭を散歩する。
	3. 6. 6	施設の庭を眺めたり、ベンチに座って歌を歌ったりする。
	3. 6. 16	宝寿荘で新型コロナウイルスワクチン接種を行う。(7名)
	3. 6. 24	宝寿荘で新型コロナウイルスワクチン接種を行う。(1名)
	3. 6. 30	夜間想定の避難訓練を行う。
	3. 7. 2	七夕を飾って願い事をする。
	3. 7. 7	宝寿荘で新型コロナワクチン接種2回目を行う。(6名)
	3. 7. 11	宝寿荘で新型コロナワクチン接種2回目を行う。(1名)
	3. 7. 15	宝寿荘で新型コロナワクチン接種2回目を行う。(1名)
	3. 7. 27	6月生まれの方(髙橋様)と7月生まれ(晴山様)の誕生会を開催、お祝いする。
	3. 8. 17	夏祭りを行い、焼きそばやのり巻きを食べる。
	3. 8. 25	8月生まれの方(川村様)の誕生会を開催し、お祝いする。
	3. 9. 15	敬老会を開催する。髙橋様の米寿と皆様の長寿をお祝いし、手踊りをしたり、ご馳
	5. 9. 15	走を食べ楽しむ。
	3. 9. 20	夜間想定の避難訓練を行う。
	3. 9. 22	宝寿荘と合同で総合避難訓練に参加する。
	3. 11. 25	夜間想定の避難訓練を行う。
	3. 12. 9	宝寿荘でインフルエンザ予防接種を行う。(7名)

	年月日	内容
Ī	3. 12. 15	宝寿荘でインフルエンザ予防接種を行う。(1名)
	3. 12. 24	12月生まれの方(武本様)の誕生会とクリスマス会を開催し、お祝いする。

3 外部評価事業の状況

令和3年10月26日(火)、評価機関「いわての保健福祉支援研究会」から調査員2名が来荘され、受審する。

- 4 地域交流の状況及びボランティアの受け入れ状況 新型コロナ感染予防対策のため、交流等を見合わせました。
- 5 地域密着型サービス協会主催の研修参加状況 新型コロナ感染拡大防止の観点から、研修は開催されませんでした。

6 暮らしの概要

6 暮らし	Jの概要
時間	主な事項
6:00	起床
7:00	朝食準備 ※特に日課は定めておりませんので、
7:30	朝食時間は目安です。
8:00	後片付け・掃除
9:30	生活リハビリ ※洗濯たたみ
10:00	バイタルチェック(血圧・脈拍・体温)
10:30	お茶の時間 ※手指の消毒、皆さんと談話
	リハビリ体操と余暇活動
	・音楽に合わせて体操、タオルを使った体操・口腔体操
	・歩行訓練、足踏み、手足の機能訓練
	・全員で歌集を見ながら歌を歌う。
11:30	昼食準備 ※手指の消毒
12:00	昼食
13:30	昼寝 ※または談話、テレビ等
14:00	看護職員の健康相談日 (毎週月曜日)
14:30	入浴・清拭
15:00	協力病院診察日(木曜日) 宝陽病院(内科)
16:30	お茶の時間 ※手指の消毒
	余暇活動 唱歌 (歌を歌う、カルタ取りを行う)
17:00	夕食準備 ※手指に消毒、テーブル拭き
17:30	夕食 口腔ケア
18:00	ほとんどの利用者は居室で就寝準備 テレビ鑑賞等
	生活リハビリ:食器拭き、テーブル拭き等
19:00	就寝
20:00	消灯

*日常生活の援助・・更衣介助、排泄介助、整容介助、食事作り、食事介助、服薬介助、健康管理のためのバイタルチェック、居室・その他施設の清掃、水分補給チェック、排泄・排便チェック、入浴介助、清拭介助、外出支援、通院介助、夜間の安否確認の巡視、機能訓練、余暇活動の援助

*記録業務・・・・援助内容の記録、日誌の記入

7 利用者の状況

(1)出身地別 令和4年3月現在

単位:人

	男	女	計
花巻市(石鳥谷町除く)	1	5	6
石鳥谷町内	0	3	3
計	1	8	9

(2)要介護度別 令和4年3月現在

単位:人

	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護3	要介護 4	要介護 5	計
男			0	1	0		1
女			1	5	2		8
計			1	6	2		9



(3)利用期間 令和4年3月現在

単位:人

6か月未満	6 か月~1 年	1年~2年	2年~5年	5年以上
2	2	3	1	1

※利用期間・・・最少:1か月、最長:6年5か月

(4) 日常生活動作の状況(障害老人の日常生活自立度) 令和4年3月現在 単位:人

ランク 正常		生活自立		準寝たきり		寝たきり				- 計
介護度	止 帝	Ј1	Ј2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	司
要支援2										
要介護1										
要介護 2					1					1
要介護3				1	4	1				6
要介護 4							2			2
要介護 5										
合計				1	5	1	2			9

(5) 認知症の状況(認知症高齢者の日常生活自立度) 令和4年3月現在 単位:人

	正常	I	Πa	Пb	Ша	Шb	IV	M	計
要支援 2									
要介護1									
要介護 2					1				1
要介護3				1	4		1		6
要介護 4					2				2
要介護 5									
合計				1	7		1		9

VI 宝寿荘指定短期入所生活介護事業所

1 重点目標等に対する評価

利用者様とその家族様の要望をきちんと捉え、理解しそれに合った支援サービスを検討させていただき、多職種でよく検討し支援することで心身の機能維持、家族様の介護と精神的負担を軽減することに努めた。

一人ひとりとの関わる時間をもう少し大事にしていくことで、更に良い支援サービスが出来たと思う。このことが利用者様とその家族様が安心して穏やかに過ごせることに繋がり、福祉施設や介護サービスの質の向上が図られるのだと感じ、今後の課題としていきたい。

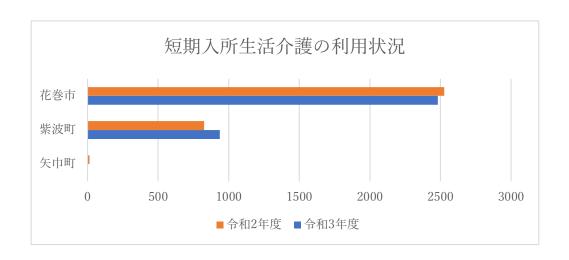
2 事業実績

(1)介護保険(短期入所生活介護)

①地域別

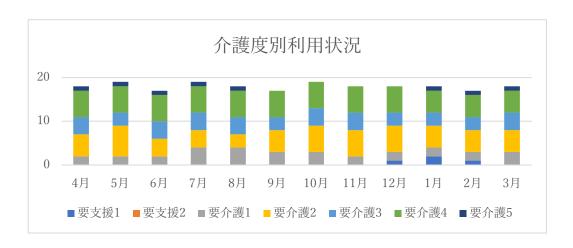
単位:人

	花巻市	紫波町	矢巾町	合計
4月	15 (231)	5 (88)	0	18 (280)
5月	15 (232)	6 (96)	0	19 (280)
6月	14 (135)	5 (76)	0	17 (276)
7月	17 (213)	5 (73)	0	19 (296)
8月	19 (270)	5 (78)	0	18 (306)
9月	16 (222)	5 (73)	0	17 (309)
10 月	15 (215)	6 (82)	0	19 (294)
11 月	14 (208)	4 (74)	0	18 (282)
12 月	13 (216)	5 (80)	0	18 (296)
1月	14 (214)	6 (92)	0	20 (306)
2月	12 (188)	5 (58)	0	17 (246)
3 月	12 (181)	7 (66)	0	19 (247)
合計	155 (2, 482)	64 (936)	0	219 (3, 418)



②介護度別 単位:人

O 7	Z/Z/3 3							1 1-2 - / 4
	要支援1	要支援 2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護 4	要介護 5	合計
4月	0	0	2	5	4	6	1	18
5月	0	0	2	7	3	6	1	19
6 月	0	0	2	4	4	6	1	17
7月	0	0	4	4	4	6	1	19
8月	0	0	4	3	4	6	1	18
9月	0	0	3	5	3	6	0	17
10 月	0	0	3	6	4	6	0	19
11月	0	0	2	6	4	6	0	18
12月	1	0	2	6	3	6	0	18
1月	2	0	1	8	3	6	0	20
2月	1	0	2	5	3	5	1	17
3 月	0	0	3	5	4	5	2	19
合計	4	0	30	64	43	70	8	219



(2) 生活支援型短期入所事業

花巻市2名 119日利用

2名中1名は、同居家族が急遽入院となり独居生活が困難なため依頼を受けました。

また1名は、自宅が築60年以上経過し、老朽化が著しく独居生活を継続できる環境ではないことから依頼を受けました。

この 2 名の方は、その後養護老人ホーム入所判定委員会を経て、宝寿荘に措置 入所となりました。

VII 宝寿荘デイサービスセンター

1 重点目標等に対する評価

重点目標等	評価等
①利用者と家族のニーズを的確に把握	*利用者様の状態把握や随時利用者の家族様からのご希
し、居宅サービス計画に沿った通所	望・ご要望を伺い、通所介護計画を作成し、お一人お
介護計画を作成し、利用者の同意の	一人に寄り添ったサービス提供に努めた。
下にサービス提供を迅速に行いま	
す。	
②送迎、生活相談、日常生活訓練、健	*利用者様の変化に気付けるよう日頃からコミュニケー
康チェック等、利用者個々の心身の	ションを図り、信頼関係を築きながら心身状態を観察
状態を把握し、居宅サービス計画に	し、変化があった際は家族様に伝え、また家族様から
沿ったサービスを提供しながら、個	自宅での様子を聞き取り情報交換しながら、より良い
別援助を行います。	サービス提供に心掛けた。聞き取った情報は職員間で
③「今後も住み慣れた地域にて、自立	共有しながら「これからも住み慣れた地域で自立した
した在宅生活を営んでいただく」事	在宅生活を営んで頂く」ことを目標に、ご自分ででき
を目標として、各関連機関と連携を	るところは行って頂くなど、日常生活の質の維持向上
図りながら、利用者の要望を取り入	を図ることができるよう統一した支援に努めた。
れて、生活の質の向上・維持に努め	
ます。	
④日常生活に関連する行動や下肢筋力	*感染予防のため朝の送迎時と午後に検温、手洗い・う
低下予防に着目し、機能訓練に努め	がいの励行、手指消毒の実施、館内の消毒を徹底しま
ます。	した。
	*下肢筋力低下予防に着目し、機能訓練や定期的に介護
	予防講座を実施し健康の管理と維持に努めた。
⑤サービスの質の向上を目指して、職	*職員は施設内研修に参加するほか、各自で知識や技術
員は常に自己啓発に努めます。	の習得に努めた。
⑥デイサービス便りを発行し、利用者	*毎月発行しているデイサービス便りに利用状況や予定
の様子・月間予定を利用者・家族・	をお知らせするとともに、空き情報等を提供するなど
地域の皆さんに情報提供します。	居宅介護支援事業所や関係機関とも綿密に連携した。

2 事業実績

(1)利用状況

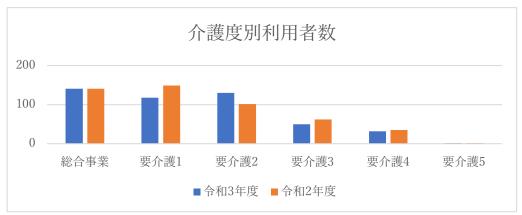
月	稼働日数	利用者の実人数	利用者の延人数	1 日平均利用者数
4月	22	39	307	13. 9
5 月	21	37	256	12. 1
6月	22	39	285	12. 9
7月	22	40	308	14. 0
8月	22	40	325	14. 7
9月	22	39	307	13. 9
10 月	21	39	296	14. 0
11月	22	39	307	13. 9
12 月	20	44	290	14. 5
1月	20	42	262	13. 1
2月	20	37	251	125. 5
3 月	23	37	298	12. 9
合計	257	472	3, 492	13. 5

(2)サービス内容

月	健康チェック 基本サービス	食事	入浴	機能訓練
4月	307	307	221	303
5月	256	256	195	232
6月	285	285	230	277
7月	308	308	245	301
8月	325	325	265	318
9月	296	296	236	289
10 月	296	296	236	289
11月	307	307	254	301
12 月	290	290	239	284
1月	262	262	211	256
2月	251	251	204	235
3 月	298	298	238	290
合計	3, 492	3, 492	2, 789	3, 391

(3)介護度別利用者数

月	総合事業	要介護1	要介護2	要介護3	要介護 4	要介護 5	合計
4 月	11	10	11	3	3	1	39
5月	13	9	10	3	2		37
6 月	11	12	11	3	2		39
7月	12	11	10	4	3		40
8月	12	10	10	5	3		40
9月	11	11	10	4	3		39
10 月	12	10	10	4	3		39
11 月	12	10	9	5	3		39
12 月	13	9	14	5	3		44
1月	13	8	12	6	3		42
2 月	11	9	11	4	2		37
3 月	10	9	12	4	2		37
計	141	118	130	50	32	1	472
比率 (%)	29. 9	25. 0	27. 5	10.6	6.8	0.2	100.0



(4)地域別利用者数(令和4年3月)

地域	男	女	計	割合 (%)
好地 (中寺林)	1	7	8	21. 6
上口	1		1	2. 7
大瀬川		7	7	18. 9
新堀·八重幡		3	3	8. 1
松林寺	1	1	2	5. 4
小森林		2	2	5. 4
南寺林・北寺林		4	4	10.8
【石鳥谷町計】	3	24	27	73. 0
【花巻市】		1	1	2. 7
【紫波町】	1	8	9	24. 3
合計	4	33	37	100.0
男女比率(%)	10.8	89. 2	100.0	

(5)行事(外出)

年月日	内容	参加人数
4.1.4~1.6	初詣 (石鳥谷熊野神社)	40名

[※]新型コロナウイルス感染予防のため、外出する行事はできませんでした。

Ⅷ 宝寿会指定居宅介護支援事業所

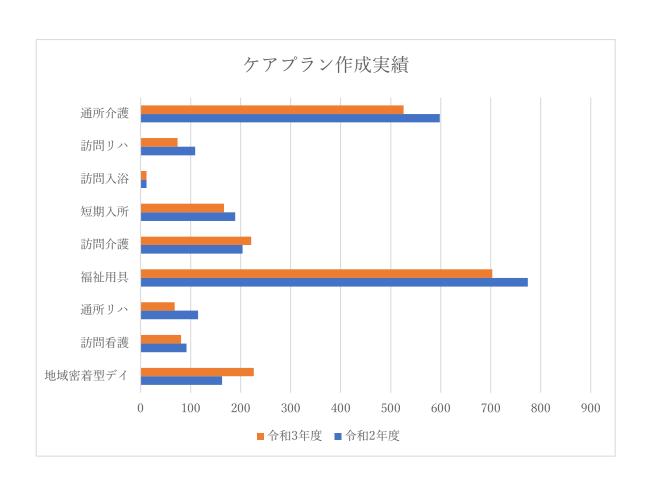
1 重点目標等に対する評価

重要事項等	評価等
①介護保険関係法令及び諸規程、個人	*介護保険関係・上司の指示命令に従って各介護支援専
情報保護法を遵守し、業務上の指示	門員が業務に専念できた。
命令に従い、自己の業務に専念しま	
す。	
②利用者に対しては、人権を尊重し、	*利用者の立場に立ち、本人の意向・意思を確認しなが
自己支援を旨として責任をもって接	ら接遇に気を配り支援できた。
遇します。	
③常に健康に留意し、明朗な態度を心	*心と体の健康を心に留め、気を付けながら何事も前向
がけます。	きに取り組むプジティブさをもって業務ができた。
④お互いに協力し合い、能率の向上に	*職員がお互いに協調・協力し職務分掌に沿い、お互い
努力するよう心がけます。	をカバーし合いながら業務を行い、業務能率の向上が
	図られた。
⑤職員の資質向上を図るため、各種会	*職能団体・施設内外の会議の参加や施設内研修・施設
議、研修会へ参加します。	外研修・オンライン研修会にも多く参加でき、職員の
	知識の習得により資質向上が図られた。

2事業実績

(1)ケアプラン実績

		, ,		ノ <u> </u>															1	
	通	所	訪	問	訪	問	短	期	訪	問	福	祉	通	所	訪	問	地址	或密	サー	ビス計
月	介	護	リ	ハ	入	浴	入	.所	介	護	用	具	IJ	ハ	看	護	着さ	デイ	Œ	町数
月	予	介	予	介	予	介	予	介	予	介	予	介	予	介	予	介	予	介	予	介
	防	護	防	護	防	護	防	護	防	護	防	護	防	護	防	護	防	護	防	護
4	4	43	2	7		1		12	3	16	7	59	2	6	1	6	3	15	22	165
5	4	36	2	5		1		12	2	14	7	55	2	5	1	6	3	15	21	149
6	4	38	2	4		1		12	2	15	7	55	3	4	1	6	3	14	22	149
7	5	38	2	4		1		14	2	14	8	54	3	4	1	6	4	14	25	149
8	5	38	2	3		1		11	2	16	8	53	3	4	1	6	4	13	25	145
9	5	41	2	4		1		13	2	15	8	51	1	4	1	5	6	13	25	147
10	5	41	2	4		1		13	2	18	8	52	1	4	1	5	7	116	26	154
11	5	40	2	4		1		15	2	19	10	49	1	4	1	5	7	16	28	153
12	6	41	2	4		1	1	14	2	18	10	49	1	4	2	6	7	13	31	150
1	7	39	2	4		1	1	16	2	17	9	44	1	4	2	6	7	13	31	144
2	6	36	3	2		1		15	3	16	9	43	1	2	2	5	5	11	29	131
3	4	36	2	4		1		18	2	17	8	40		4	2	3	6	11	24	133
計	60	466	25	49		12	2	165	26	195	99	604	19	49	16	65	62	164	309	1, 769



(2)介護認定調査委託件数

市町月	花巻市	盛岡市	遠野市	釜石市	大船渡 市	西和賀 町	住田町	北上市	#
4月									
5月	1	1		2	1				5
6月			1	1			1		3
7月									
8月	2								2
9月	1			2					3
10 月	4					1			5
11 月	1								1
12 月	5								5
1月									
2月	4			2					6
3 月			1					1	2
合計	18	1	2	7	1	1	1	1	32